



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年2月10日

上場会社名 株式会社中西製作所 上場取引所 東  
 コード番号 5941 URL <https://www.nakanishi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 一真  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 吉川 日出行 TEL 03-6679-3007  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	20,570	△2.0	295	△60.0	418	△50.0	279	△46.0
2022年3月期第3四半期	20,981	15.6	739	—	837	641.7	517	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	44.39	—
2022年3月期第3四半期	82.16	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	25,047	17,019	67.9
2022年3月期	25,883	16,951	65.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 17,019百万円 2022年3月期 16,951百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期（予想）				24.00	24.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,500	△1.9	950	△42.0	1,050	△40.2	660	△40.9	104.72

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	6,306,000株	2022年3月期	6,306,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	3,629株	2022年3月期	3,596株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	6,302,398株	2022年3月期3Q	6,302,409株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の詳細につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策が進み経済活動の制限が緩和され、緩やかな持ち直しの動きが見られたものの、世界的なインフレの進行による輸入資材の価格高騰及び調達難の影響が国内でも顕在化して物価が上昇するインフレ局面に入り、先行きが不透明な状況となりました。

このような状況のもと、当社におきましては、総合厨房機器メーカーとして、人手不足が深刻化する社会情勢を踏まえ、得意とする省人化された効率的な大量調理・洗浄システムはもとより、最先端のロボット技術の導入も視野に入れた製品開発に取り組んでおります。また以前から注目されている食中毒や異物混入問題といった「食の安全・安心」の課題克服にも引き続き注力し、様々な顧客ニーズに対応した厨房機器・厨房システムの提案を心がけ、営業部門、生産部門及び管理部門の各部門が一体となって業績の向上に取り組んでおります。

業績面におきましては、世界的なインフレや部材の供給不足等の影響から、当第3四半期累計期間の売上高は、205億70百万円（前年同期比2.0%減）となりました。利益におきましては、原材料価格の高騰やコロナ渦での自粛が緩和されることに伴う旅費交通費の増加、展示会への積極出展、荷造運賃・支払手数料及び減価償却費等の販売費及び一般管理費が増加したこともあり、営業利益は2億95百万円（前年同期比60.0%減）、経常利益は4億18百万円（前年同期比50.0%減）、四半期純利益は2億79百万円（前年同期比46.0%減）となりました。

なお、当社は、業務用厨房機器製造販売事業の主要販売先である学校給食関連の納期が夏季及び年度末に集中しているため、売上高が第1、第3四半期会計期間に比べて第2、第4四半期会計期間、特に3月に多くなる傾向にあります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ①業務用厨房機器製造販売事業

業務用厨房機器製造販売事業につきましては、売上高は204億94百万円（前年同期比1.9%減）、セグメント利益は2億61百万円（前年同期比62.4%減）となりました。

#### ②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業につきましては、売上高は75百万円（前年同期比12.0%減）、セグメント利益は34百万円（前年同期比23.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ8億35百万円減少し、250億47百万円となりました。これは主に、商品及び製品が11億80百万円、仕掛品が3億12百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が17億72百万円、現金及び預金が12億2百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ9億3百万円減少し、80億28百万円となりました。これは主に、電子記録債務が3億90百万円、長期未払金が2億96百万円増加したものの、未払法人税が4億73百万円、退職給付引当金が4億19百万円、1年内返済予定の長期借入金が2億50百万円、支払手形及び買掛金が2億37百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ68百万円増加し、170億19百万円となりました。これは主に、剰余金の配当が2億52百万円あったものの、四半期純利益を2億79百万円計上したことなどによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期業績予想につきましては、現時点において、2022年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、今後の経済情勢、事業運営等の状況変化により、実際の業績等は、記載の予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,722,658	3,520,567
受取手形及び売掛金	6,922,623	5,149,715
商品及び製品	1,335,229	2,515,609
仕掛品	667,519	980,148
原材料及び貯蔵品	697,381	949,350
その他	202,252	812,195
貸倒引当金	△692	△514
流動資産合計	14,546,972	13,927,071
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,692,195	3,566,829
土地	4,054,948	4,054,948
その他（純額）	746,297	636,652
有形固定資産合計	8,493,442	8,258,430
無形固定資産		
無形固定資産	799,134	671,345
投資その他の資産		
投資有価証券	1,021,513	1,140,751
前払年金費用	256,328	270,299
繰延税金資産	396,600	275,631
その他	377,468	527,250
貸倒引当金	△8,313	△23,412
投資その他の資産合計	2,043,597	2,190,520
固定資産合計	11,336,174	11,120,296
資産合計	25,883,146	25,047,368
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,157,756	2,920,094
電子記録債務	1,246,432	1,636,792
短期借入金	700,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	500,000	250,000
未払費用	392,073	368,563
未払法人税等	473,531	—
賞与引当金	307,864	164,772
その他	614,158	573,207
流動負債合計	7,391,816	6,613,430
固定負債		
長期未払金	—	296,540
退職給付引当金	1,112,950	693,325
再評価に係る繰延税金負債	298,917	298,917
その他	128,393	126,029
固定負債合計	1,540,261	1,414,812
負債合計	8,932,078	8,028,242

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,445,600	1,445,600
資本剰余金	1,537,125	1,537,125
利益剰余金	14,407,279	14,434,973
自己株式	△2,745	△2,804
株主資本合計	17,387,259	17,414,894
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	465,883	515,302
繰延ヘッジ損益	5,541	△3,455
土地再評価差額金	△907,615	△907,615
評価・換算差額等合計	△436,190	△395,768
純資産合計	16,951,068	17,019,125
負債純資産合計	25,883,146	25,047,368

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	20,981,634	20,570,026
売上原価	15,964,743	15,789,231
売上総利益	5,016,891	4,780,794
販売費及び一般管理費	4,277,476	4,485,049
営業利益	739,414	295,745
営業外収益		
受取配当金	15,560	17,298
仕入割引	38,365	35,334
補助金収入	21,065	17,623
その他	30,900	61,385
営業外収益合計	105,891	131,642
営業外費用		
支払利息	6,554	4,447
その他	1,634	4,044
営業外費用合計	8,189	8,491
経常利益	837,116	418,896
特別利益		
固定資産売却益	999	—
退職給付制度改定益	—	82,047
特別利益合計	999	82,047
特別損失		
固定資産除却損	22	559
特別損失合計	22	559
税引前四半期純利益	838,094	500,384
法人税、住民税及び事業税	298,266	117,374
法人税等調整額	22,033	103,219
法人税等合計	320,300	220,594
四半期純利益	517,793	279,789

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。